

神戸市東灘区～西宮市上中市

歩行距離 12.4km
 標準歩行時間 2時間35分
 標準所要時間 4時間50分
(標準所要時間とは観光、休憩を含めた時間)

神戸市から閑静な住宅街が続く芦屋市を通り西宮市街地へ。西宮市中央にある商売繁盛の神を祀る十日戎で有名な西宮神社に参拝します。西宮神社をあとにししばらく国道43号と並行に歩いたのち北へ。阪急電車の門戸厄神駅を越えて、北東方向へ歩を進めます。曲がるポイントをマップでよく確かめながら歩いてください。



打出天神社

祭神は菅原道真。創建や由来は明らかではありませんが、天歷元年(947)、北野天満宮に道真が祀られてからそれほど遠くない時期にはこの地に祀られていたという説もあります。古くから交通の要衝として栄えた打出の地には、天神信仰が早くから伝わったと考えられています。



阿保親王塚

平城天皇の第一皇子・阿保親王が祀られているとされる塚。住宅地のなかにあり、周囲を石柵で囲まれています。直径約36m、高さ3mの古代の円墳で周濠が巡らされています。宮内庁で管理されているため公開はされていませんが、毎年12月には正辰祭が行われます。



西宮神社

全国のえびす神社の総本社。室町時代に活発になったえびす信仰の本拠地として、その神徳を広めていきました。その後、ますます社勢が増し、上方の経済発展に伴ってえびす様が商売繁盛の神として信仰されるようになりました。室町時代の大練塀と、桃山建築の表大門は重要文化財に指定されています。



門戸厄神

厄除開運の厄神明王が祀られている東光寺。嵯峨天皇が厄年の折、夢のなかで愛染明王と不動明王が一体となって災厄を払い、魔を退治するのを感じました。それを基に弘法大師がつくった3体の明王像のうち、1体が東光寺に祀られている厄神明王であるとされています。



スタート地点までの電鉄情報

兵庫方面	三宮駅 阪神本線特急 約8分	魚崎駅 阪神本線 約3分	深江駅
大阪方面	梅田駅 阪神本線特急 約17分	芦屋駅 阪神本線 約1分	深江駅
京都方面	京都駅 JR京都市域新快速 約29分	大阪駅 徒歩 約5分	梅田駅
	梅田駅 阪神本線特急 約17分	芦屋駅 阪神本線 約1分	深江駅

帰りの電鉄情報

兵庫方面	甲東園駅 阪急今津線 約4分	西宮北口駅 阪急神戸線特急 約14分	三宮駅	
大阪方面	甲東園駅 阪急今津線 約4分	西宮北口駅 阪急神戸線特急 約13分	梅田駅	
京都方面	甲東園駅 阪急今津線 約4分	西宮北口駅 阪急神戸線特急 約9分	十三駅	
			十三駅 阪急京都線特急 約39分	河原町駅

